

外国語教育メディア学会関西支部
第 7 次 基礎理論研究部会 第 11 回 研究例会開催のご案内

部 会 長 杉浦香織（立命館大学）
副部会長 平井 愛（関東学院大学）

◆ 日時： 2013年 9月 16日（月・祝）例会：13:30-16:30

＊プロジェクトメンバーの方は、**10:30**までにご参集下さい。

＊時間厳守をお願い致します。

◆ 場所： 関西学院大学大阪梅田キャンパス（K.G.ハブスクエア大阪）14階 1402教室

【所 在 地】〒530-0013 大阪市北区茶屋町19-19 アプローチタワー

【アクセス】http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/index.html

◆ 内容：

(1) 輪読： 杉浦 香織（立命館大学）

[文献] Housen, A., Kuiken, F., & Vedder, I. (2012). *Dimensions of L2 performance and proficiency: Complexity, accuracy and fluency in SLA (Language Learning & Language Teaching)*. John Benjamins Pub Co.

- Chapter 11: The development of complexity, accuracy and fluency in the written production of L2 French (by Gunnarsson, Cecilia), pp. 247-276.

---《休憩》---

(2) 研究発表： 藪内 智（京都精華大学）

[タイトル] 大学生の英作文における二重目的語構文の使用について

（以上、敬称略）

◆ その他：

以上

事務局：生馬裕子（大阪教育大学）

連絡先：fndmntlrsig@gmail.com